



## 2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月13日

上場会社名 株式会社エプコ 上場取引所 東  
 コード番号 2311 URL <http://www.epco.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役グループCEO(氏名) 岩崎 辰之  
 問合せ先責任者(役職名) 代表取締役CFO(氏名) 吉原 信一郎 (TEL) 03-6853-9165  
 四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	1,354	15.0	69	491.4	42	108.6	18	△66.5
2023年12月期第1四半期	1,177	△0.1	11	△48.8	20	△45.7	55	64.1

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 △18百万円(ー%) 2023年12月期第1四半期 261百万円(ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	2.09	ー
2023年12月期第1四半期	6.23	ー

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	5,827	4,498	77.2
2023年12月期	5,602	4,677	83.5

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 4,498百万円 2023年12月期 4,677百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	ー	14.00	ー	18.00	32.00
2024年12月期	ー				
2024年12月期(予想)		14.00	ー	18.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,685	11.7	84	55.8	93	18.6	147	△17.4	16.46
通期	5,660	11.9	273	68.8	411	△3.3	485	△22.6	54.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 1 Q	9,316,000株	2023年12月期	9,316,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	379,926株	2023年12月期	379,926株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 1 Q	8,936,074株	2023年12月期 1 Q	8,923,726株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が進み、雇用・所得環境が改善するなか、各種政策の効果もあり、緩やかな回復傾向が見られました。一方、ロシアウクライナ情勢や中東情勢の長期化に伴う資源価格の高騰及び円安進行による物価高騰により、先行き不透明な状況が続いております。

また、当社グループが主に関連する住宅産業におきましては、当社事業が主に関連する新設住宅着工戸数(持家)は、2021年12月以降、前年同月比で継続して減少しており、予断を許さない状況であると認識しております。

当社グループは、このような外部環境の変化を新たな成長市場の創出機会と捉え、各事業においてデジタル技術を活用した新しいサービスの立ち上げ準備を行いつつ、既存事業の構造改革を進めております。住宅業界を取り巻く外部経営環境は厳しい状況であるものの、時代の潮流に合致した再生可能エネルギーに関する各種サービスが拡大することで、住宅ライフサイクル全体の業務効率化に貢献することを通じて、世界的な課題である脱炭素社会の実現を目指してまいります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,354百万円(前年同四半期比15.0%増)、営業利益は69百万円(前年同四半期比491.4%増)、経常利益は42百万円(前年同四半期比108.6%増)となりました。一方で、前年同四半期に発生した関係会社出資金売却益が当第1四半期連結累計期間には発生しなかったことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は18百万円(前年同四半期比66.5%減)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 再エネサービス

当第1四半期連結累計期間は、株式会社ENE'sにおいて太陽光発電、蓄電池及び電気自動車向け充電器関連の設置工事請負が増加したことにより、外部顧客への売上高は318百万円(前年同四半期比26.1%増)となりました。

一方、持分法による投資損益については、東京電力エナジーパートナー株式会社と当社の合弁会社であるTEPCOホームテック株式会社に関する損益は、日本市場の住宅向け太陽光発電及び蓄電池関連の工事請負が好調に推移したものの、事業拡大を見据えた従業員の増員や施工研修施設の開設等に関する費用が増加したことにより減益(28百万円、前年同四半期比31.3%減)となりました。また、中国市場における太陽光発電事業の立上げ準備を進め、CHINA LESSO GROUPとの合弁会社に関する損益が減益(△48百万円、前年同四半期は△27百万円)となった結果、経常損失は16百万円(前年同四半期は7百万円の経常利益)となりました。

#### ② メンテナンスサービス

当第1四半期連結累計期間は、TEPCOホームテック株式会社をはじめとするエネルギー系企業からの受託案件が増加した結果、外部顧客への売上高は495百万円(前年同四半期比7.4%増)となりました。業務拡大に向けた投資により営業費用が増加したものの前述の増収効果が上回った結果、経常利益は77百万円(前年同四半期比21.9%増)となりました。

#### ③ 設計サービス

当第1四半期連結累計期間は、電気自動車向け充電器の設置に関する申請図作成業務及びBIM導入に関するコンサルティング業務の受託が増加した結果、外部顧客への売上高は539百万円(前年同四半期比16.6%増)となりました。一方、円安の進行による中国における営業費用が増加したものの前述の増収効果が上回ったことにより、経常利益は81百万円(前年同四半期比79.9%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて38.7%増加し、3,479百万円となりました。これは、主に長期貸付金の回収及び運転資金の借入により現金及び預金が917百万円増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて24.1%減少し、2,347百万円となりました。これは、主にその他の資産に含まれている長期貸付金の回収による559百万円の減少及び保有株式の時価評価に伴う投資有価証券168百万円の減少によるものです。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて、4.0%増加し、5,827百万円となりました。

### ② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて66.9%増加し、1,118百万円となりました。これは、主に運転資金の借入により短期借入金が500百万円増加したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて17.2%減少し、210百万円となりました。これは、主に保有株式の時価評価により、繰延税金負債が38百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末と比べて43.8%増加し、1,329百万円となりました。

### ③ 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.8%減少し、4,498百万円となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益を18百万円計上した一方、配当金の支払い160百万円があったことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月13日付の「2023年12月期 決算短信 [日本基準] (連結)」により公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,502,405	2,419,753
受取手形及び売掛金	658,494	721,560
仕掛品	203,040	195,883
その他	145,639	143,022
貸倒引当金	△509	△508
流動資産合計	2,509,069	3,479,711
固定資産		
有形固定資産	522,593	507,636
無形固定資産	53,255	46,105
投資その他の資産		
投資有価証券	596,800	428,800
関係会社株式	671,283	691,591
関係会社出資金	471,080	453,058
繰延税金資産	25,020	26,319
その他	753,368	194,191
投資その他の資産合計	2,517,552	1,793,960
固定資産合計	3,093,401	2,347,702
資産合計	5,602,471	5,827,413
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	122,814	81,377
短期借入金	—	500,000
未払法人税等	119,464	20,423
賞与引当金	20,603	59,447
その他	407,177	457,268
流動負債合計	670,059	1,118,516
固定負債		
退職給付に係る負債	42,622	40,424
長期末払金	11,360	11,360
繰延税金負債	136,484	98,025
その他	64,016	60,815
固定負債合計	254,483	210,626
負債合計	924,542	1,329,142
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	87,232	87,232
資本剰余金	122,909	122,909
利益剰余金	3,981,038	3,838,827
自己株式	△190,768	△190,768
株主資本合計	4,000,411	3,858,200
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	320,397	210,277
為替換算調整勘定	357,120	429,793
その他の包括利益累計額合計	677,517	640,070
純資産合計	4,677,929	4,498,270
負債純資産合計	5,602,471	5,827,413

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高	1,177,321	1,354,012
売上原価	888,662	952,268
売上総利益	288,658	401,744
販売費及び一般管理費	276,906	332,241
営業利益	11,752	69,502
営業外収益		
受取利息	1,749	1,177
持分法による投資利益	6,071	—
補助金収入	791	400
その他	451	720
営業外収益合計	9,064	2,297
営業外費用		
支払利息	—	205
持分法による投資損失	—	28,360
為替差損	315	467
営業外費用合計	315	29,033
経常利益	20,500	42,766
特別利益		
固定資産売却益	—	149
関係会社出資金売却益	62,726	—
特別利益合計	62,726	149
特別損失		
固定資産除売却損	116	348
特別損失合計	116	348
税金等調整前四半期純利益	83,111	42,567
法人税、住民税及び事業税	17,062	5,808
法人税等調整額	10,449	18,121
法人税等合計	27,512	23,929
四半期純利益	55,599	18,638
親会社株主に帰属する四半期純利益	55,599	18,638

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
四半期純利益	55,599	18,638
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	199,160	△110,120
為替換算調整勘定	△14,953	52,954
持分法適用会社に対する持分相当額	22,063	19,718
その他の包括利益合計	206,270	△37,447
四半期包括利益	261,869	△18,808
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	261,869	△18,808
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	再エネ サービス	メンテナンス サービス	設計 サービス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	252,892	461,794	462,634	1,177,321	—	1,177,321
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	252,892	461,794	462,634	1,177,321	—	1,177,321
セグメント利益又は損失(△)	7,553	63,610	45,063	116,228	△95,727	20,500

(注) 1. セグメント利益の調整額△95,727千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△98,404千円及び営業外損益項目(持分法による投資損益を除く)2,676千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	再エネ サービス	メンテナンス サービス	設計 サービス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	318,833	495,915	539,263	1,354,012	—	1,354,012
セグメント間の内部 売上高又は振替高	90	1,759	4,260	6,109	△6,109	—
計	318,923	497,674	543,523	1,360,122	△6,109	1,354,012
セグメント利益又は損失(△)	△16,367	77,520	81,067	142,219	△99,453	42,766

(注) 1. セグメント利益の調整額△99,453千円には、セグメント間取引消去△593千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△100,484千円及び営業外損益項目(持分法による投資損益を除く)1,623千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。